



平成24年度の総会は4月21日(土)に開催

本年度の活動も柱は5つ

1. 要援護登録者と高齢者の見守りとふれあいを
2. 児童の見守りと安全安心な地域づくり
3. 深谷大上ふれあいの家の活動のさらなる充実
4. 地域諸団体との協働事業の活動を積極的に
5. 研修会で会員のさらなる知識の習得を



挨拶する市ノ澤会長



笠間市長の来賓挨拶

大上地区社会福祉協議会の平成24年度総会は、4月21日(土)午前10時から大上自治会館ホールを会場として、77名が出席して開催されました。

当日は、青副会長の司会で木村副会長の開会のことばで始まり、市ノ澤会長の挨拶の後、来賓の笠間市長を始め、市社協会長、県議会議員、地元市議会議員、大上自治会長から“日頃の大上地区社協の活動の役割は大きく、これからも期待が大きい”といった挨拶があり、北の台小学校長からも“大上地区社協の皆さんが学校行事に積極的に参加して下さり、深く感謝しています。今後もよろしくお願ひしたい”という挨拶を頂いて議事に入りました。



スクリーンも使用しての総会

議事は、議長の中澤理事によって進められ、平成23年度の事業報告、決算報告と会計監査報告、そして平成24年度の事業計画案と予算案が上程され、それぞれ賛成多数で可決承認されました。

特に本年度は、見出しで扱いましたように5項目を柱として活動を展開しますので、会員の皆さんのさらなる協力と積極的な参加が期待されます。

なお、現在の大上地区社協の会員数は241名、大上地区の要援護登録者数は226名、75歳以上の高齢者数は723名となっています。

来賓の方々

- | | |
|---------|-------|
| ・綾瀬市 | 笠間市長 |
| ・綾瀬市社協 | 近藤会長 |
| ・県議会 | 笠間県議 |
| ・綾瀬市議会 | 増田議長 |
| ・綾瀬市議会 | 綱嶋副議長 |
| ・綾瀬市議会 | 内山議員 |
| ・大上自治会 | 見上会長 |
| ・北の台小学校 | 内藤校長 |
| ・北の台小学校 | 鈴木教頭 |
| ・第一むつみ会 | 中鉢会長 |

《 スローガン 》

- ・ お互いさまのご近所づくり
- ・ できる時 できる事を 楽しみながら